

9 人権教育関係に関する追加資料

■人権に関する市民意識調査結果 抜粋（平成 28 年 9 月調査）

問 あなたは、部落差別が今もあると思いますか。次の中から番号を一つ選んでください。

選択肢	回答者数（人）	割合（％）
1 たくさんある	43	2.1
2 まだまだある	427	20.9
3 だいぶなくなったが、少しはある	891	43.5
4 ない	204	10
5 わからない	477	23.3
無回答	5	0.2

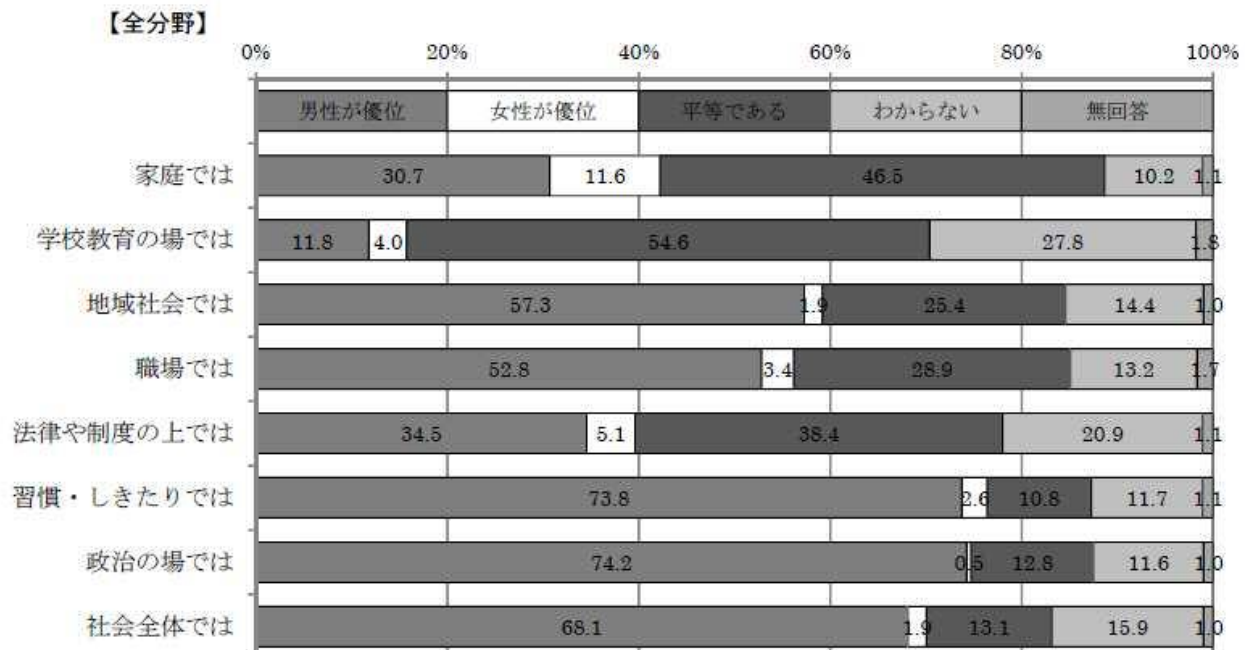
66.5%
※ H23 年度調査
60.9%

■男女共同参画に関する市民意識と実態調査結果 抜粋（平成 29 年 9 月調査）

問 あなたは次にあげる分野で男女は平等になっていると思いますか。それぞれ1つずつお選びください。

- ・「平等である」と考えている割合が高いのは、「学校教育」（54.6%）、「家庭」（46.5%）、「法律や制度」（38.4%）の3分野となっている。
- ・一方、「習慣・しきたり」（73.8%）、「政治」（74.2%）、「社会全体」（68.1%）では、「男性が優位」と言う回答がいずれも6割以上で最も多い回答となっている。なかでも「習慣・しきたり」（73.8%）、「政治」（74.2%）では7割を超えており、その他の分野に比べて「男性が優位」という回答が多い。

全体（n=831人）



■男女共同参画に関する市民意識と実態調査結果 抜粋（平成29年9月調査）

問 「男性は仕事、女性は家事・育児」という、性別によって役割を固定する考え方についてどう思いますか。次の中から1つお選びください。

- ・平成29年の調査結果は、「賛成」が3.2%「どちらかといえば賛成」が34.3%、「どちらかといえば反対」が37.1%、「反対」が24.8%となった。
- ・経年的にみると、「賛成」及び「どちらかといえば賛成」という回答割合の合計は年々減少傾向にある。平成29年は平成28年と比べて、「賛成」は増減なく、「どちらかといえば賛成」が4.0ポイントの増加となった。「どちらかといえば反対」と「反対」の回答割合の合計は3.6ポイントの減少となった。

